

# 第 3 学 年 社 会 科 学 習 指 導 案

## 1 単元 「消費者の権利と保護」

### 2 指導観

- わたしたちの生活は、商品やサービスの消費を通して生活を維持・向上させるといいます。経済活動は、市場の大きな役割を担っており、身近な消費生活を取り上げると、企業活動の基本的な考え方を理解し、社会生活の中で最も身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、本単元のねらいは、身近な消費生活を通して、どのような消費者行政が執られているのか、また消費者自身から社会経済の様々な場面や課題に気づき、社会経済をよくしようとする力を育むことを行なっている。
- 本学級の生徒は32名で、学級の雰囲気は男女とも明朗快活な生徒が多い。また全体的に学習態度がよく、教師の話熱心に聞き、与えられた課題に対してまじめに取り組む。社会科に関するアンケートでは、3分野のなかでは公民的分野が好きで生徒が80%と多かった。しかしながら、社会的事象の基礎的・基本的知識の定着率は低く、また学習課題を解決する際に、資料を分析したり、理由を考えたりしない傾向がある。
- 指導にあたっては、消費者問題を通してかきこい消費者になるためにはどういったことが必要なのかを考察し、理解させたい。そのためにまず、具体的な消費者問題を提示し、各問題を自分自身の問題として受け止め、解決策を真剣に考え、国や企業、消費者自身の責任についてそれぞれ理解させたい。次に、消費者問題を提示する際に簡潔に結論を教えるのではなく、消費者問題から見えてくる公民的資質を育てるための支援に重点を置く。さらに、3つの授業改善のポイントの視点から、本時の法律名等の基本的な知識は、家庭学習で定着していくように定期的に課題を出す。最後に、本時の基礎的・基本的内容を家庭学習において、αノートにまとめさせて基礎・基本の定着を図りたい。

### 3 単元目標

観 点	評 価 規 準
社会的事象への 関心・意欲・態度	○家計について関心をもち、収支の内訳を意欲的に考えている。
社会的な 思考・判断	○各出店場所のプラス面・マイナス面を、資料を関連付けて考えることができる。 ○身近な経済活動について、自分の考えを書き、交流によってさらに考えを深めることができる。 ○消費者問題を自分自身の問題として受け止め、解決策を真剣に考えることができる。 ○流通業者が抱えている合理化の課題について考えることができる。
資料活用 の技能・表現	○個人や企業の経済活動について追究し、考えた結果をまとめ、表現することができる。
社会的事象について の知識・理解	○消費活動では選択の原理が働いていることを理解している。 ○国や企業、消費者自身の責任をそれぞれ理解している。 ○流通業の内容を学び、商業が果たす役割を消費者の立場から理解している。 ○企業の種類と責任、特に株式会社における資金の集め方や株主と経営者との関係、企業の目的と種類、資本主義経済の大まかな特徴を理解している。

### 4 単元の指導・評価計画 単元の配当時間：10時間

- ※「指導上の留意点」における①②③：3つの授業改善のポイントに係る手だて
- ①「教えること」と「学ばせること」を区別した手だて
- ②学習過程の要所で「考えを書くこと」を大切に手だて
- ③学習したことの「まとめ」と「ふり返り」を徹底した手だて
- ：家庭学習の課題を生かした手だて ○：一般的な手だて
- ※「評価規準（評価方法）」における観点

関：社会的事象への関心・意欲・態度

思：社会的な思考・判断

資：資料活用技能・表現

知：社会的事象についての知識・理解

次	時	学習活動・内容	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
1	1	○ハンバーガーショップの経営者になって考える。 ・立地条件 ・消費者の行動 ・資金源	①②ハンバーガーショップの経業者の立場以外に、流通業者の立場も考えさせたり、出店場所の条件をグループで議論させる。 ①出店には資金も必要であることに気付かせる。	思：各出店場所のプラス面を、資料と関連付けて考えることができる。（プリント分析）
2	2	○消費と貯蓄について考える。 ・商品選択 ・家計（収入、支出、貯蓄） ・キャッシュレス社会の現状と課題	①②商品を選択する基準が条件により様々であることを気付かせ、合理的な選択について考えをまとめさせる。 ①机間指導や発言を通して各生徒の考察の様子を把握し、個別に助言を行う。 ③●学習プリントの問題をαノートに示すよう指示する。	関：家計について関心をもつ意欲的に考えている。（様相チェック） 思：身近な経済活動について自分の考えを書き、さらけ交流を深めることができる。（プリント分析） 知：消費活動では選択の原則を働いていること（テスト分析）
本 時	1	○消費者の権利と保護について考える。 ・消費者問題 ・消費者主権 ・消費者運動と行政や企業側の対応	①製造物責任法やクーリングオフの制度等の対策を理解する。 ②消費者問題について、具体的な事例をあげ、消費者の権利と保護について、企業や国、地方公共団体、消費者自身など責任の所在をさまざまな視点からとらえさせる。 ③消費者問題をさまざまな視点を通して、自らの利益の擁護及び増進のため自立した消費者となることの重要性を気付けさせる。 ●かこい消費者となるために必要なことは何かを、家庭学習でまとめてくるよう指示する。また、学習プリントの問題をαノートに示すよう指示する。	思：消費者問題を自分自身の問題として受け止めることができる。（プリント分析） 知：国や企業、消費者自身の責任をそれぞれ理解している。（テスト分析）
	3	○流通のしくみを理解する。 ・商品の流通 ・流通の合理化	①導入として様々な流通経路を調査させ、身近な課題としてとらえさせる。 ①②流通の合理化にはどんな方向性があるのか身近な視点で考えさせる。 ③学習プリントの問題をαノートに示すよう指示する。	思：流通業者が抱えている課題について考えることができる。（プリント分析） 知：流通業の内容を学び、消費者の果たす役割を理解している。（テスト分析）
5	3	○生産のしくみを理解する。 ・資本主義経済（資本・利潤・企業） ・株式会社の仕組み	①会社設立の課題を与え、株式会社のしくみ、企業の目的を理解する。 ②企業の「社会貢献」について、与えられた課題を通して自分で考える、企業の果たす役割を考察させる。 ③●学習プリントの問題をαノートに示すよう指示する。	資：個人や企業の経済活動について追究し、考えをまとめ、表現することができる。（様相チェック） 知：企業の種類と責任、特許、株主、株主と企業との関係、企業の特徴、資本主義の大きな特徴を、理解している。（テスト分析）

5 本時 平成22年9月 日(曜日)第 校時 計画10時間の中の4  
第3学年教室にて

(1) 本時の主眼

- 様々な消費者問題を自分自身の問題として受け止め、解決策を考えることができる。  
(社会的な思考・判断)
- 国や企業、消費者自身の責任をそれぞれ理解している。  
(社会的事象についての知識・理解)

(2) 本時の指導観

生徒は前時までに、身近な経済活動、経営者、流通業者、消費者の立場について考え、また出店場所の条件を考えることで、消費活動では選択の原理が働いていることを学習している。  
本時は消費者問題に対する解決策について真剣に考え、消費者も自立した消費者として努めなければならないことに気付かせることがねらいである。そのためにはまず、さまざまな消費者問題の事例を通し、どのような消費者行政が執られているのかを理解させる。次に消費者も自立した消費者として努めなければならないことに気付かせる。さらに、社会経済の様々な場面の問題や課題を考察し、社会経済をよりよくしようとする力の育成を図りたい。最後に本時のまとめを行い、今日学習した内容をまとめるとともに、学習プリントにある練習問題をαノートにさせることで本時の基礎基本的内容の定着も図る。

(3) 準備

- ① 教師…教科書、学習プリント、資料プリント、板書用資料
- ② 生徒…教科書、ノート、資料集、学習プリント

6 過程

学習活動・内容	指導上の留意点	評価の規準と方法	形態	配時
1 前時までの復習を行う。	● 前時の学習プリントを配布・点検を行う。 ○ 悪徳商法シートで導入を行う。		全体	3
2 本時のめあてを確認する。				2
めあて：国や企業、消費者の責任を理解し、消費者問題の解決策を考えてみよう。				
3 仮説を立てる。 ・ 消費者問題とは？ ・ 国、企業、消費者の責任とは？	○ 学習プリントを配布する ② 予想を考えさせる。		班	7
4 課題の追究を行う。 (1) 商品の販売方法について知る。 ・ 悪徳商法 ・ 携帯やインターネットによる被害	① ② 消費者問題について、具体的な事例をあげ消費者の権利と保護について考えさせる。	思：消費者問題を自分自身の問題として受け止め、解決策を真剣に考える。 (プリント分析)	全体	10
(2) 自分の身を守るためのディベートをする。	② 様々な事例をあげて、解決策を考えさせ、議論をさせる。		班	8
(3) 消費者の権利と保護について資料より読みとる。 ・ クーリング・オフ ・ 製造物責任法(PL法) ・ 消費者の4つの権利	① ② 企業や国、地方公共団体、消費者自身の責任などのさまざまな視点からとらえさせる。	知：国や企業、消費者自身の責任をそれぞれ理解している。 (テスト分析)	全体	15
5 本時のまとめと次時の予告を聞く。	③ 学習プリントに授業の振り返りを記入させる。 ● 家庭学習プリントを配布し、本時のまとめと練習問題をするよう指示する。		全体	5